

11. キャリアサポートセンター

1) 平成16年度の就職環境の考察

経済状況の低迷からやや脱出の兆しが見られるが、ここ数年の経営圧迫比重が高い労務費対策としての雇用形態の変化、即戦力化の人選が新卒採用に大きな影響を及ぼす事になった。

雇用形態の変化では、契約社員、アルバイトといった有期雇用の増加である。または人材派遣での活用で、一時的な人材不足を補う事が一般的になってきた。

正規社員の雇用では、即戦力化になる経験者採用を重点に行ない、新卒のような育成に時間が掛かる採用に対しては、採用基準を厳しくし、たとえ予定数に満たなかった場合でも、無理な採用はしない方針を打ち出している企業が多くなった。これらの社会情勢によって、新卒の就職の大変厳しい状況は、ここ数年続くものと考察している。

2) 学生の職種選択と就職難の考察

上述のごとく就職環境が大きく変化し、新卒者に対しては大変厳しい環境になっている。但し営業・サービスに関する求人は、今年度も活発であり今後も増加傾向になると予測している。

しかし学生が希望している職種では、残念ながら営業職に関する人気は大変低い。

最近の学生が希望する職種は特定の分野に集中し、その中で激しい競争を行なう結果となり、学生自身で就職難を作り出していると言っても過言ではない。また学生個人の問題として、自己の持つパーソナリティ・能力などと職種が必要とするパーソナリティ・能力とのギャップを無視し、「就職の夢」を追い求めるが故に、就職が未達成で終わり、フリーターや人材派遣登録で妥協してしまう結果になるケースが多く見られる。この様な状況は有為な人材を社会に送り出すという社会的な責任を担う大学としては大きな課題であり、キャリアサポートセンターの中長期計画の重点課題として取り組んでいかなければならない。

3) 平成16年度事業計画書（運営企画書）の活動方針と実績（結果）報告

(1) 16年度就職率実績（資料添付）

保健学部	91.9%	(15年度	91.5%)
社会科学部	83.5%	(15年度	83.3%)
外国語学部	83.6%	(15年度	83.1%)
3学部合計	86.2%	(15年度	86.1%)

[評価・分析]

就職率はほぼ前年度と同等となっている。問題点は学生の希望する企業、職種に大きな偏りがある為、より厳しい就職活動を余儀なくされている。

大学として、学生個人の個性、能力を見極めてのキャリア指導を行なう事により、就職率はより高まる可能性があることを認識している。またその施策がフリーターの防止にもつながるものと判断し、17年度より、各学部の教員と当センターが一体となって、低学年も含め個人のキャリア開発を進めていく事になっている。

(2) 对企业対策

[事業計画目標]

当センター独自の企業分析によるランク評価の実施し、学生の的確な就職指導の実践に結びつける。そのランク分析とは、企業の成長、福利厚生、就職したOB:OGの活躍状況、その度合など、総合的に判断しランク付けをする事である。これにより、よりの的確な企業との対応、就職指導が出来る。

11. キャリアサポートセンター

就職率を重視する事も大切であるが、就職した学生の就職満足度を見極め、それを高めていく事が最も大切である事を認識し、このデータを活動の基盤として応用する。

[評価・分析]

進捗度 50%

企業ランクについては分析内容の検討に時間がかかり、残念ながら進捗は50%である。このテーマは17年度も活動継続とし完成させる方針である。

しかし、この活動過程で各企業に訪問し OG : OB と面談、仕事に対する充実感などをインタビューで確認をしているが、これらの情報は大変貴重であり、後輩の指導にも役に立つものとなった。一部の OG : OB のメッセージは企業並びに本人了解のもとに HP で在籍学生に公開をしている。最終的には多くの先輩達の活躍と後輩に対するメッセージを公開していく方針である。

(3) 学生サービス活動

[事業計画目標]

- A) 低学年サポートプログラム推進とキャリア開発シート作成による指導
- B) 講座対策「資格取得」推進を重点にした講座運営と新講座開講
- C) センター室の業務時間の延長。19時まで延長し学生のサポートを行なう。
- D) 企業情報、求人情報、OB : OG データ、などの情報提供

[評価・分析]

進捗度 85%

- A) キャリア開発シートは面談時に実施し面談者と情報の共有化を図っている。
- B) 講座と資格取得の関連では、学生の認識も高まり講座受講者も増加している。また資格取得の意欲も高まっている。就職には直接結びつくものではないが自己啓発意欲の刺激になっている事は評価できる。

16年度講座全受講者 439名 (全年度比40% Up)

資格検定関連の合格率実績では、

秘書検定講座 準1級 16.1% 2級 80.0%

実務検定協会より団体優秀賞を受賞 (5 回目の受賞) した。

パソコン資格取得 (全日本情報学習振興協会 : パソコン技能検定 種)

合格率 1級 92%。 2級 100%。 3級 97%。

などが大きな実績となっている。その他も活発な傾向となっている。

- C) 16年4月から実施したが、期待したよりも学生の活用数が少なかった。
- D) データを蓄積し準じ公開を行なっている。進捗率は70%程度である。

(4) インターンシップ制度導入と企業開拓

[事業計画目標]

17年度総合政策学部のインターンシップ導入が決定、受け入れ25社の企業開拓を実施する。

[評価・分析]

進捗度 100%

外国語学部は14年度より海外を含め当制度を導入、15年度、16年度の派遣学生は述べ78名に達している。

17年度より総合政策学部で当制度を導入決定、17年度は25社、2市役所に派遣予定、準備完了。

(5) Web 応用対策

[事業計画目標]

学生向けに対する情報公開を2年計画で進める。

16年度はホームページ全体の構成の見直し,17年度は求人情報の提供 2Way による学生との対話可能なシステムとして応用していく。

[評価・分析]

進捗度 100%

今回はホームページの内容を全般的に改善し,学生に対する情報を充実させた。特に就職までの準備内容,学内講座の紹介,OG:OB よりのメッセージ,就職先の企業一覧と企業の HP にリンクできるシステムなどを導入した。

現在は求人票の内容がリアルタイムで学生が把握できるシステムを導入中,全般的に予定通り順調に進捗している。

(6) センター業務の改善施策

[事業計画目標]

A) 個人業務のマトリックス管理による個人評価の実施

B) センター職員をプロとして育成する

この施策は,今後学生の個人のキャリア開発による進路指導などをコーチするには,当センターの職員は,その業務に関しプロに徹しなければならない。その為には職員の能力を分析し,それぞれの持つ能力を高め,外部機関による勉強,資格取得,自己啓発などを進め,学生のサポートの円滑な運営を狙うことである。3ヵ年計画で進める。

[評価・分析]

初年度として,各自の能力分析を行った。その結果,それぞれの個人の能力分布が把握できた。今後は面談等によってプロとしての得意分野を極める指導を行なっていく。

従来は一人がすべての相談に対応していたが,今後は的確で且つ正確な対応が必要不可欠である事を考慮すれば,専門家として学生対応を行うことを目指す。

就職状況について

平成17年4月1日現在

保健学部

学科名	卒業生	就職希望者	就職内定者	内定率	昨年内定率
臨床検査技術学科	83	67	58	86.6%	
保健学科	85	74	65	87.8%	
看護学科	83	81	81	100.0%	
計	251	222	204	91.9%	91.5%

社会科学部

学科名	卒業生	就職希望者	就職内定者	内定率	昨年内定率
社会科学科	365	237	198	83.5%	83.3%

外国語学部

学科名	卒業生	就職希望者	就職内定者	内定率	昨年内定率
外国語学科	342	233	196	84.1%	
英米語学科	11	2	1	50.0%	
中国語学科	1	1	0	0.0%	
日本語学科	19	2	2	100.0%	
計	373	238	199	83.6%	83.1%

大学合計

	卒業生	就職希望者	就職内定者	内定率	昨年内定率
合計	989	697	601	86.2%	86.1%

平成16年度3学部(卒業生)の主な就職決定先

<p>保健学部</p> <p>板橋中央総合病院，岡田眼科，荻窪病院，関東中央病院，北里大学病院，杏林大学医学部付属病院，甲府共立病院，国際医療福祉大学付属熱海病院，埼玉社会保険病院，慈恵大学附属病院，島田総合病院，順天堂大学病院，昭和大学病院，聖マリアンナ医科大学，聖路加国際病院，東海大学医学部付属病院，東京医科歯科大学，東京警察病院，東京都リハビリテーション病院，日本医科大学医学部付属病院，浜松医科大学医学部付属病院，三井記念病院，横浜市立大学病院，アークメディカルサポート，アイロム，上尾臨床検査研究所，アロカ，医療システム研究所，ケアサービス，サンリツ，シスメックス，シミック，すかいらーく MD カンパニー，総合臨床薬理研究所，中外製薬，東芝メディカルシステムズ，ニプロ，日本シルバーサービス，日本バイオセラピー研究所，日本メトドロニック，日立メディコ，ファルコバイオシステムズ，保健科学研究所，三菱化学ピーシーエル，ライフコミュニケーション，リンフォテック，東京消防庁，消防職（さいたま市，船橋市），保健師（藤沢市，日野市，横浜市），養護教諭（東京都，神奈川県，埼玉県，千葉県，新潟県）他</p>
<p>社会科学部・総合政策学部</p> <p>アーバンホーム，青森刑務所，朝日エティック，一条工務店，青梅信用金庫，大塚家具，オザム，オリエントコーポレーション，オンテックス，カーテン・じゅうたん王国，家族亭，河内屋，協和医療器械，銀座アスター，くらコーポレーション，警視庁，ゲイン，極東開発工業，コバヤシ，埼玉県警察，佐川急便，サンドラック，社会福祉法人杜の会，ジャクエツ，首都圏コープ，西武信用金庫，積水ハウス，セブンイレブンジャパン，ソフトバンク BB，センチュリーホーム，総合警備保障，ダイハツ東京多摩販売，多摩中央信用金庫，タチエス，東京トヨタ自動車，常盤薬品工業，トラストファイブ，トヨタレンタリース多摩，トリエス，日本管材センター，日本マクドナルド，日産プリンス東京，ネットトヨタ多摩，パソナ，八洋，東日本旅客鉄道，東大和市役所，フォーバル，フジソク，富士通 SSL，明光商会，明和地所，丸和運輸機関，村内ファニチャーアクセス，ヤマダ電機，ヤマト運輸，山本商会，八十二銀行，ユメックス，ヨドバシカメラ，陸上自衛隊，菱洋エレクトロ，ルートインジャパン，ワイズマート</p>
<p>外国語学部</p> <p>愛眼，ANA ケータリング，茨城県東海村役場，エイチアイエス，エイブル，エイピーシー商会，鹿島東京開発，共同テレビジョン，クラブツーリズム，京王百貨店，京王プラザホテル，桂新堂，警視庁，ザ・ウインザー・ホテルズインターナショナル，札幌エアサービス，三機工業，サンシャインシティプリンスホテル，ジェイティービー，ジェイティービートラベラント，静岡中島屋ホテルチェーン，シャノアール，ジャルウェイブ，図研，住友不動産販売，全日本空輸株式会社，ソフトバンク BB，高見，帝国ホテル，東京トヨタ自動車，東邦薬品，藤和ハウス，成田デンタル，日清キョーリン製薬，日新トラベルサービス，ニトリ，日本海信用金庫，日本通運，日本通信放送，日本電気エンジニアリング日本電信電話，NOVA，パークタワーホテル，ビジョンメガネ，ファンケル，プライダルバンクコミュニケーション，北海道国際航空，森ビルホスピタリティコーポレーション，ヤマトシステム開発，山本商会，横浜ロイヤルパークホテル，ヨドバシカメラ，読売，日本テレビ文化センター，ライブドア，リゾートトラスト，ルートインジャパン，他</p>